

# 京都府における降雪時の避難経路の確保【P】

- 京都府は毎年度除雪計画を定め、**住民生活の安定及び経済活動に不可欠な道路をあらかじめ除雪路線にしており、路面上の積雪深は概ね10cmの時には除雪を実施**。京都縦貫自動車道等については、京都府道路公社が、雪氷対策要領に基づき、迅速かつ適切な雪氷作業を実施。
- 高速道路及び直轄国道については、国土交通省近畿地方整備局及び高速道路会社（NEXCO）が、除雪体制の強化を図り各関係機関の緊密な連携の下、各機関の除雪計画に基づき、適切な除雪、凍結防止等の対策を行い、冬期間の交通の確保等に努める。

除雪機械(例)



- 京都縦貫自動車道
- 国道27号
- 舞鶴若狭自動車道

※主要な府道について、積雪深概ね10cmを基準に除雪開始

除雪機器の配備台数(民間借上を含む) 平成28年3月時点	
国(近畿地方整備局) ※京都府内の配備数	確認中
京都府	227台
関係市町 舞鶴市、綾部市ほか	確認中
京都府道路公社	16台
高速道路会社(NEXCO) ※2	56台

※2 NEXCO西日本福知山高速道路事務所、京都高速道路事務所の保有台数

# 滋賀県における降雪時の避難経路の確保【P】

- 滋賀県は【新規作成】。
- 高速道路及び直轄国道については、国土交通省近畿地方整備局及び高速道路会社（NEXCO）が、除雪体制の強化を図り各関係機関の緊密な連携の下、各機関の除雪計画に基づき、適切な除雪、凍結防止等の対策を行い、冬期間の交通の確保等に努める。



## **6. 放射線防護資機材、物資、 燃料備蓄・供給体制**

# PAZ圏内防護措置に備えた放射線防護資機材の備蓄体制

- 福井県はPAZ圏の関係市町のほか、PAZ圏内の住民搬送を担うバス会社やタクシー会社等の運転手、医療機関・教育機関・放射線防護対策施設の施設管理者等向けに個人線量計等の放射線防護資機材の備蓄を実施中。
- 緊急時には、放射線防護資機材を運転手、避難誘導者に配布し、万一に備え避難搬送時に携帯。
- 平時にはこれらの使用方法に関する訓練・研修を定期的実施。併せて、関係者向けパンフレットを整備中。



バス・タクシー会社  
運転手向けに備蓄を実施中

医療機関・社会福祉施設  
(福井県内x施設)  
施設管理者、避難誘導者向けに備蓄を実施中

小中学校・保育所  
(福井県内x施設)  
施設管理者、避難誘導者向けに備蓄を実施中

放射線防護対策施設  
(福井県内x施設)  
施設管理者、避難誘導者向けに備蓄を実施中

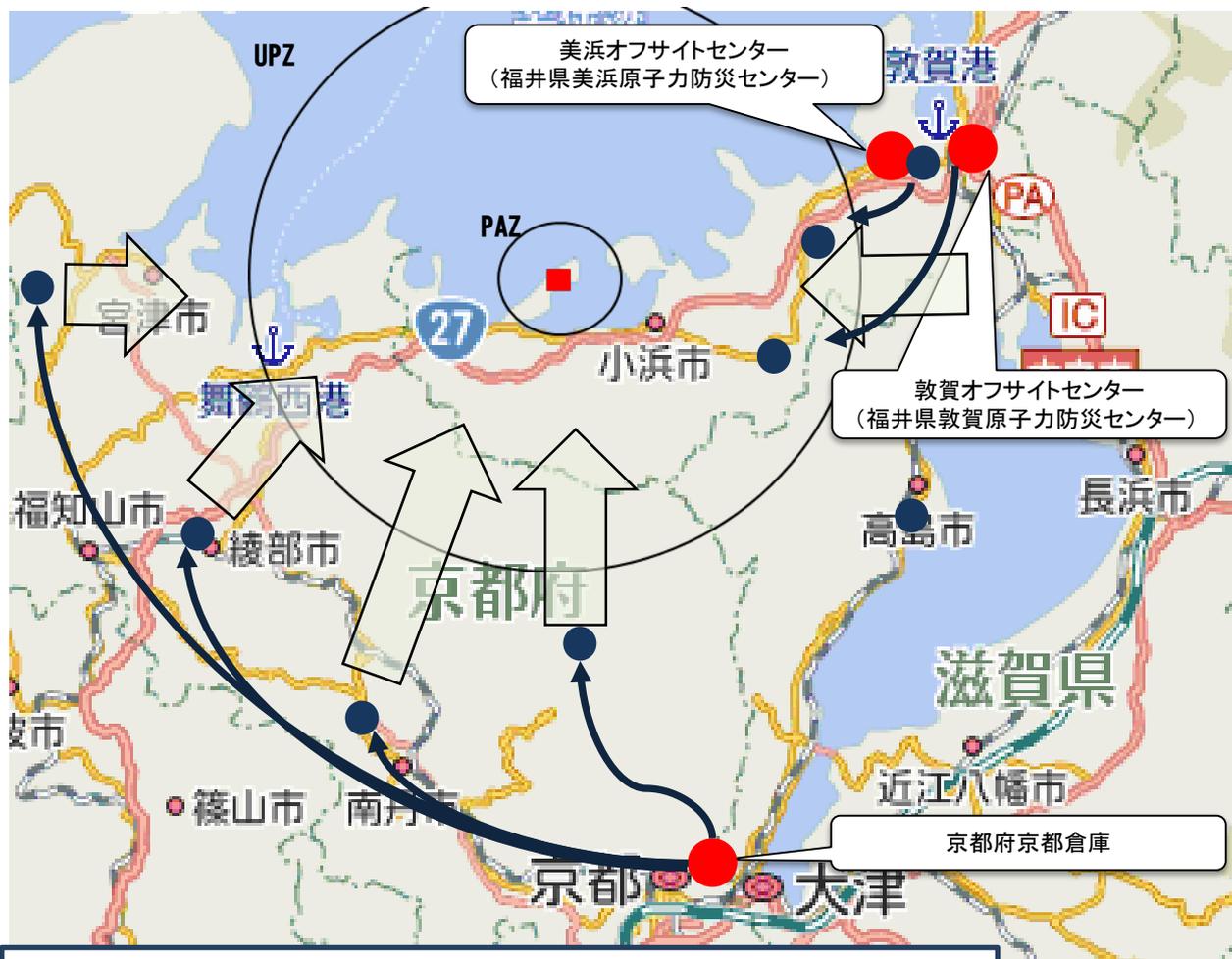
備蓄拠点	対象施設数 (福井県)
おおい町役場	1
医療機関・社会福祉施設	
小中学校・保育所	2
放射線防護対策施設(※)	3
合計	5

(凡例)  
● :放射線防護資機材備蓄箇所  
※ 赤枠は放射線防護対策施設

(※) うち1施設は小学校と重複のため、合計は一致しない。 86

# UPZ圏内防護措置に備えた放射線防護資機材の備蓄・供給体制【P】

- UPZ圏内一時移転等において住民搬送を担う輸送事業者等には、緊急時に設置する一時集結拠点（一部の避難退域時検査場所を活用）で原則放射線防護資機材を配布。（UPZ圏内の輸送事業者等には個別に配布）
- 一時集結拠点では、放射線防護資機材の使用方法や、それまでのモニタリング結果等により、避難搬送による被ばく線量が積算1mSvを十分に下回ることをあらかじめ確認。



(凡例)  
● : 放射線防護資機材備蓄拠点  
● : 一時集結拠点

